アメリカ中期私費留学に申し込まれる方へ

留学に必要な経費の総額、具体的な支払い項目は募集要項に記載している通りですが、留学が決定した場合、早い時期（11 月）に資金の準備が必要となるものについて先にお知らせいたします。予めご承知おきください。

[アメリカ・パシフィック大学]
10 月下旬：**預金残高証明書（英文）の提出**

アメリカの大学およびビザ申請に必要となる書類に「預金残高証明書（英文）」があります。アメリカにビザを取得して留学する場合に必要な書類で、留学資金を賄える経済状況であることを証明するためのものとなり、通常、銀行等で発行してもらえます（一時的にでも残高を証明できれば問題ありません）。

証明する資金の目安：　$16,000 程度
※こちらは「支払い」ではなく、資金があることの「証明」のみとなります。

11 月末：**派遣先大学への現地授業料を留学委託業者㈱STA へ支払う**

現地プログラム費用：　$16,000 程度
※実際の支払いとなります。
※現地プログラム費用には授業料、寮費、食費、教科書代等の費用が含まれておりますが、支払いについては、項目ごとに順次請求がある場合と、ある程度まとめて請求がある場合があります。